

1 パブリックコメントの実施状況と結果について

(1) 公表した案

「西国立駅周辺地域まちづくり構想素案」

(2) 案の公表場所

市ホームページ、立川市役所3階市政情報コーナー、窓口サービスセンター、連絡所、図書館、学習館、子ども未来センター、まちづくり推進課窓口

(3) 意見提出期間

令和3年10月25日～令和3年11月19日

(4) 結果

ア 提出者数 24名

郵送	ファックス	Eメール	HPフォーム	来所	その他
0名	0名	0名	5名	0名	19名

イ 意見の件数 57件

全体に関わること	1 西国立駅周辺地域まちづくり構想について	2 西国立駅周辺地域の将来像	3-1 分野別のまちづくり方針 (土地利用)	3-2 分野別のまちづくり方針 (道路・交通)	3-3 分野別のまちづくり方針 (緑・景観)	4 今後のまちづくりの進め方	その他
1件	0件	2件	15件	17件	4件	1件	17件

ウ 市の回答結果

意見を反映するもの	市の考え方を説明するもの	その他
2件	50件	5件

※1名の方から複数の意見が提出されている場合は、それぞれの内容ごとに件数をカウントしています。

2 意見の要旨と市の考え方について

※1名の方から複数の意見が提出されている場合は、それぞれの内容ごとに要旨を整理しています。
 ※類似の意見については、内容を集約して整理しています。

(1) 意見を反映するもの (2件)

整理番号	該当箇所	意見要旨	件数	市の考え方
1	1. 西国立駅周辺地域まちづくり構想について ●はじめに 3. 分野別まちづくり方針 3-2 道路・交通 ■道路・交通の方針 ○連続立体交差化の促進 4. 今後のまちづくりの進め方 ■今後のまちづくりの進め方	この構想は、JR南武線の鉄道立体化の促進が前提であると思います。国立市も、「南武線沿線まちづくり方針(素案)」(令和3年5月)を出しており、鉄道が立体化された後のまちの将来像や方針を示しております。立川市も国立市も鉄道立体化の促進が前提で動いているので、1ページのはじめにの欄に「国立市と調整し、連携して立体化の促進を進めていく」という趣旨の文言を入れられないか。同様に6ページの「○連続立体交差化の促進」と、10ページの「今後のまちづくりの進め方」に「国立市と調整し、連携して」の文言を入れられないか。	1件	ご指摘のとおり、JR南武線の鉄道立体化は、立川駅付近から国立市域に至る区間について検討されていることから、国立市と連携して関係機関に働きかけていきます。ご意見の趣旨につきましては、個別に記載するのではなく、P10「今後のまちづくりの進め方」に文言を追加いたします。
2	2. 西国立駅周辺地域の将来像 ●まちの将来像を構成する要素 ●分野別のまちづくり方針	2ページのまちの将来像を構成する要素(5本)と3ページの分野別のまちづくりの方針(3本)の関係がよく分からない。3つの分野別のまちづくり方針が将来像の下にぶら下がるイメージかと思ったが、5本の将来像を構成する要素が記載されていると、この5本と分野別の方針との関係が分からず混乱する。構成する要素に番号を振って、3つの分野別方針にぶら下げるか、	1件	ご指摘のとおり、まちの将来像を構成する要素と分野別のまちづくり方針との関係性が分かりやすくなるよう、修正いたします。

		または5つの要素を削除するか、もう少し分かるように説明するか考えていただきたい。		
--	--	--	--	--

(2) 市の考え方を説明するもの(50件)

整理番号	該当箇所	意見要旨	件数	市の考え方
3	2. 西国立駅周辺地域の将来像 ●まちの将来像を構成する要素	利便性、住みやすさ、道路の広さ、歩行のしやすさなどを考えてほしい。	1件	利便性向上、良好な住環境、安全・安心(歩行者の安全性を確保した道路環境等)については、本構想において、まちの将来像を構成する要素となっています。
4	3. 分野別のまちづくりの方針 3-1 土地利用	立川に転居して驚いたことは、駅前に何も無いという印象でした。良い機会なので、銀行や食事ができる場所等、生活に密着したものの検討をしてほしい。	1件	駅前については、まちの将来像に望ましい土地利用の誘導について、今後、地域の方々との勉強会やワークショップ等でご意見をいただきながら検討してまいります。
5	■土地利用の方針 ○生活中心地としての機能集積	駅前広場やその周辺地域に、中目黒や蔵前のようなスタイリッシュでキレイな商店等を積極的に誘致していただきたいです。	1件	
6		昭和記念公園やららぽーとの来客に立ち寄ってもらえるようなものがあると良いと思います。無門庵の後は、温泉があるホテルができると聞いています。その来客に回遊してもらえるよう「グリーンスプリングス」のような魅力的な店舗があるといいです。	1件	
7		市民が運動できる室内施設を近くにつくって欲しい。	1件	
8		周辺に学校が多いことから、駅前の空地には文教施設を誘致したい。	1件	

整理番号	該当箇所	意見要旨	件数	市の考え方	
9		駅前ゾーンに充実した市立図書館分館の建設を希望します。羽衣地区には図書館分館がなく、錦図書館は高齢者にとっては遠いです。 また、都立多摩図書館も西国分寺駅周辺に移転してしまった。	3件		
10		西側の空地が早く開発出来ると良いと思います。公園・緑地も大事だが、児童会館等の充実も必要だと感じています。	1件		
11		鉄道高架下の有効活用をして欲しい。	1件		東京都において、JR南武線の鉄道立体化の構造形式について検討を進めている段階ではありますが、鉄道立体化により新たに創出される空間の有効活用については、関係機関と調整し検討してまいります。
12		西国立駅東側は静かな環境でとても住みやすいため、開発の必要を感じていない。	2件		駅東側には地域に根ざした商店や住宅などが集積する土地利用となっており、開発等を行う場合、既成市街地への影響が大きいことは認識しています。駅東側のまちづくりについては、今後、地域の方々との勉強会やワークショップ等でご意見をいただきながら検討してまいります。
13	3. 分野別のまちづくりの方針 3-1 土地利用 ■土地利用の方針 ○生活中心地としての機能集積 ○良好な住環境の保全と安全安心なまちづくり	駅前広場をつくって、夜間に人がたむろして治安が悪くならないような対策も検討頂きたい。	1件	本構想に基づき、誰もが安心して利用できる駅前ゾーンを形成し、住環境に配慮したにぎわいと住みよさが両立したまちを目指してまいります。	

整理番号	該当箇所	意見要旨	件数	市の考え方
14	3. 分野別のまちづくりの方針 3-1 土地利用 ■土地利用の方針 ○身近な商業地の活性化	西国立駅近辺の商店が繁盛した事を見たことがないので、商店街づくりは最小限にして欲しい。	1 件	地域の日常生活を支える上で、地元商店街の活性化は必要と考えており、今後、地元商店街を含めた地域の方々の勉強会やワークショップ等でご意見をいただきながら検討してまいります。
15	3. 分野別のまちづくりの方針 3-1 土地利用 ■土地利用の方針 ○良好な住環境の保全と安全安心なまちづくり	市役所の移転によりかつて市役所を中心として活気があった南口地域は、にぎわいが失われています。子ども未来センターなども人を集める施設にはなっていませんし、健康会館や障害者の集まる施設も PFI などができず、民間活力も活用できていない状態です。せめて、良好な住環境と豊かな緑、利便性を重んじた立川市の人気住宅街を目指してほしい。	1 件	本構想に基づき、にぎわいと住みよさが調和するまちの形成を目指してまいります。
16	3. 分野別のまちづくりの方針 3-2 道路・交通 ■道路・交通の方針	連続立体交差化の推進には賛成です。日頃から南武線の線路の間近に居て交通量の増加と渋滞発生を実感しております。踏切事故の危険性も認識せざるを得ません。将来を見通して早急に取りかかるべき課題と思っています。	1 件	J R 南武線の連続立体交差化を促進し、踏切の除却による交通渋滞の解消及び交差道路等の整備により、歩行者や自転車等の安全確保を図ってまいります。
17	○連続立体交差化の促進	踏切への飛び込み人身事故が南武線沿いで 9 月頃あった。その事も踏まえ、そのような事故がないようにしてほしい。	1 件	

整理番号	該当箇所	意見要旨	件数	市の考え方
18	3. 分野別のまちづくりの方針 3-2 道路・交通 ■道路・交通の方針 ○連続立体交差化の促進 ○安全・快適な道路環境整備	立川第三中学校北側の東西方向の道路は、立川第三小学校と立川第三中学校の通学路となっているが、裏道として車の交通量が多く、スピードを出す車もあり、かつ幅員が狭いため、とても危険な状態です。歩道の設置が望ましいが、不可能であれば朝夕の登下校時間のみ一方通行するなどの対策をしてほしい。	3件	現状の道路幅員の中で看板設置や路面標示といった対策を行っております。今後も必要な対策について検討してまいります。
19	3. 分野別のまちづくりの方針 3-2 道路・交通 ■道路・交通の方針 ○駅の交通結節機能の強化	西国立駅が繁栄するために観光バスや空港バス、スクールバス、老人ホームのバスなどが入れる大きなバスロータリーを整備してほしい。 立川駅北口の混雑を緩和できるのではないかと思います。	1件	駅前広場については、将来的な駅利用者の状況を想定し、適正な規模や配置を検討してまいります。
20	○駅の交通結節機能の強化	南武線の鉄道立体化は、お金と時間がかかるため、それとは別に西国立駅西側広場の開発を進めてほしい。	2件	J R南武線の連続立体交差化計画を踏まえた駅前広場の検討が必要であることから、連続立体交差化とあわせて、駅前広場など駅周辺のまちづくりを一体的に進めてまいります。
21	3. 分野別のまちづくりの方針 3-2 道路・交通 ■道路・交通の方針 ○駅の交通結節機能の強化 ○安全・快適な道路環境整備	本当に広場は必要なのか疑問。 鉄道立体化には高架化、地下化の他に半地下もあるはず。半地下だとすれば、それほどの空間創出にならないと思う。立体交差化による変化は限定的。よって、まず歩行者に安全な道路整備、駅の立体化によるアクセス向上を進めてほしい。	1件	J R南武線の鉄道立体化の構造形式については、東京都が検討を進めていますが、市では、構造形式によらず、本構想に基づいて、鉄道とバス、タクシー、送迎者等の乗り換えの利便性向上を図るため、誰もが利用しやすい駅前広場及び駅にアクセスする道路の整備を検討してまいります。また、駅にアクセスする道路の整備を図るとともに、誰もが安全・快適に利用できる道路環境の形成を目指してまいります。

整理番号	該当箇所	意見要旨	件数	市の考え方	
22	3. 分野別のまちづくりの方針 3-2 道路・交通	国立市のような充実した道路幅員(歩道含む)にしてほしい。	1件	ご意見は、安全・快適な道路環境整備を進めていく上で参考にさせていただきます。	
23	■道路・交通の方針	やすらぎ通りの北側にも、歩道を設置してほしい。	1件		
24	○安全・快適な道路環境整備	幅員の広い歩道もしくは自転車専用レーン等を整備してほしい。	1件		
25		自動車と歩行者が対等な空間にしてほしい。	1件		
26		歩道と緑化を組み合わせた整備を行い、ウォーキングで市民が健康づくりを行えるようにしてほしい。	1件		緑の豊かさを感じられる安全かつ快適な歩行者空間で地域内外を繋ぐ「緑と歩行者のネットワーク」を形成することで、歩いていて気持ちのいい、景観にも配慮したまちを目指してまいります。
27		ユニバーサルデザインやバリアフリーの導入をしてほしい。	2件		ユニバーサルデザインの視点に立ち、誰もが安全・快適に利用できる道路環境の形成を目指してまいります。
28		西国立駅から立川病院まで動く歩道の設置を検討してほしい。	1件		動く歩道については、高齢者や体の不自由な方等の移動には有効なシステムの1つですが、整備や維持管理にかかる費用負担が大きいため、現実的ではないと考えております。
29	3. 分野別のまちづくりの方針 3-3 緑・景観 ■緑・景観の方針	連続立体交差事業を待つのではなく、早急に緑のまちづくりをしてほしい。	1件		本構想や立川市緑の基本計画に基づき、公共施設や民有地の緑化、公園の管理などの緑のまちづくりを順次進めてまいります。

整理番号	該当箇所	意見要旨	件数	市の考え方
30	3. 分野別のまちづくりの方針 3-3 緑・景観 ■緑・景観の方針	やすらぎ通り周辺の植物がメンテナンスされず雑草や木々が伸びて景観を損ねているため、緑化するには、メンテナンスを含めて検討していただきたい。	1件	街路樹等の選定においては、維持管理を踏まえた検討を行うとともに、道路の植樹帯や樹木の適正な管理に努めてまいります。
31	○住民・事業者・市の協働による緑の創出	緑化する場合は、虫が発生しないよう注意頂きたいです。また保全是行政で実施頂きたいです。	1件	道路や公園等の樹木等については適正な管理に努めてまいります。なお、公園の管理や緑化活動への市民参加を促進し、行政と住民の協働による緑の保全・創出を目指してまいります。
32	3. 分野別のまちづくりの方針 3-3 緑・景観 ■緑・景観の方針 ○駅周辺の良好な街並み景観の形成	駅前広場および錦町 3～4 丁目などの住宅街も含めて無電柱化してほしい。(区画道路含む)	1件	新たに整備する駅前広場や道路の新設、拡幅時には無電柱化による整備を検討してまいります。既存道路については、立川市無電柱化推進計画において位置付けられている優先整備路線から整備を進めてまいります。
33	4. 今後のまちづくりの進め方 ■今後のまちづくりの進め方	南武線の立体交差化が10年先になった場合は、社会環境等が変化するため、まちづくり構想の見直しをしてほしい。	1件	社会経済情勢の変化等を踏まえ、適宜対応してまいります。

整理番号	該当箇所	意見要旨	件数	市の考え方
34	その他	まちづくり構想期間が長すぎる。連続立体交差事業を契機にまちづくりとあるが具体的にいつになるのか。	1件	市では、JR南武線の鉄道立体化を見据え、その事業中や事業後に行う周辺まちづくりについて、目標を概ね20～30年後として本構想を策定することとしました。まちづくり構想とは、この地域が鉄道立体化を契機に“将来このようなまちになってほしい”といった、目指すべきまちの基本的な方針を示したものです。 現時点で時期や手法等は決まっておりませんが、構想策定後には、地域の方々との勉強会やワークショップ等でご意見を頂きながら、まちづくり構想に掲げる将来像を実現するための取組みについて検討を進め、それぞれ具体的な事業計画の策定につなげていきたいと考えています。
35		連続立体交差事業で鉄道を動かすより道路を地下化または高架化に整備する方が簡単ではないかと思う。	1件	平成16年に東京都が策定した踏切対策基本方針の中で、本区間は鉄道立体化の検討対象区間の一つとして位置づけられており、現在、東京都において鉄道立体化の構造形式や施工方法について検討を進めています。
36		南武線の連続立体交差事業の構造形式について、地上に構造物ができ街が仰々しくなるため、高架化でなく地下化にしてほしい。	1件	連続立体交差化計画に関するご意見・ご要望につきましては、事業主体である東京都に伝えてまいります。
37		南武線が高架化した際は、電車の騒音を最小限にしてほしい。	1件	
38		西国立駅西側には病院があるため、利便性向上のために早急に西口改札を設置するべきではないか。 鉄道立体化まで長期間かかるのであれば、暫定的に整備しても無駄にならないと思う。また、多額の費用がかかるとしているが、検討が不十分ではないか。時間軸が違う方策を一緒くたにすべきではない。	3件	現在、東京都において鉄道立体化の構造形式や施工方法について検討を進めていることから、市として西側の暫定的な改札口について要請や協議を行っていく考えは持っておりません。

整理番号	該当箇所	意見要旨	件数	市の考え方
39		現在、西国立駅西側にはJRの保線用車両の車庫があるが、連続立体交差化されると当然車庫も無くなるので、この部分を歩行者や自転車が通れるようになればとても便利になり、また、緑化スペースも大きく確保されるため、西国立駅西側のJR用地の有効活用について検討していただきたい。	1件	ご意見については、関係機関に伝えてまいります。
40		西国立駅西側の未利用地は、雑草で覆われ、周囲の景観や環境衛生面から長期間の放置は好ましくない。具体の計画実行まで安心安全な整備(雑草が生えない、ごみの投棄が起きない、死角を作らない)を行うか、駅前広場の計画を先取りして駐輪場や駐車場(送迎用は30分未満無料など)の整備をしてほしい。	1件	西国立駅西側の国有地の雑草については、所有者である財務省に対しご意見を伝えてまいります。 また、暫定的な利活用を含め、財務省と協議を行っていきたいと考えています。
41		子ども未来センターは、とても良い施設だと感じているがどのように活用したらよいかわからない。気軽に市民が活用できる方法はないか。	1件	子ども未来センターは、子育て・教育、文化芸術活動及び市民活動の支援、地域のにぎわい創出のための複合施設となっており、具体的な活用方法やイベント情報については、ホームページ等でのわかりやすい情報発信に努めてまいります。
42		子育て／健康複合施設がどのような施設になるか楽しみ。公園にあるストレッチができるような椅子などの設置や市民が利用できる子育て支援のイベント開催があるとよい。	1件	子育て／健康複合施設には、健康会館及びドリーム学園で担っている機能のほか、子育て支援機能を複合施設に移転し、「途切れのない安心した子育てや健康な生活を支える拠点」として整備する予定です。ご意見については、参考とさせていただきます。

整理番号	該当箇所	意見要旨	件数	市の考え方
43		錦中央公園の北側の広場は、子ども達の大事な遊び場になっているので残してほしい。	1件	錦中央公園の北側の土地につきましては、旧庁舎周辺地域グランドデザインに基づくまちづくりの用地として、将来的に市が取得することを前提に国から管理を委託されている国有地であり、具体的な用途が決まるまでの間、暫定的に広場として整備し利用しているものです。現在、具体的な用途として子育て／健康複合施設の整備が予定されていることから、広場として利用を継続する予定はございません。

(3) その他（参考意見として庁内で共有するもの）（5件）

整理番号	意見要旨
44	素案に賛成である。具体的な場所を具体的にどうしていくか興味深い。
45	「普通のいなか街に見えるが、駅を中心に都市機能が21世紀の東京ですばらしい」という風なまちにしてほしい。
46	西国立駅西側の国有地のある街区については、敷地内建物を移転・統合の上、敷地の全部分を大規模バスターミナルとして整備・活用する。
47	立川都市計画道路3・3・30号線の整備に合わせ、国鉄時代に計画されていた中央線国立―立川間の新駅（東立川駅）を設置する。 なお、同駅に駅前広場やバスターミナルは設置せず、西国立駅バスターミナルを活用する。
48	現在、立川通り経由立川駅北口発着の立川バス及び西武バス（平日上下計200本程度）のうち、最大半分程度を目標に立3・3・30号線及び東立川駅経由の西国立駅発着に変更し、立川通りや立川駅北口の過密緩和と、西国立駅周辺への賑わい創出を図る。（民間路線バスを誘致するなら、中央線の駅を通ることが必須。また、このルートなら西武バス立川車庫、立川バス上水車庫への回送に好都合）